

# 交検職場で発生！！！！

またも作業者を待機させずに交検作業中の

隣の番線に列車を入線させる！！

職場に沢山貼ってある「安全最優先」のステッカーは

はがしてゴミ箱に捨ててはどうですか！？

9月18日、早朝発生した軌道短絡の関係で列車の入換ができず、交検の2本目（P交）と3本目（E交）の施工が逆になりました。3本目の列車が9番線に入庫するのを待たずに、12時15分から10番線で2本目の交検の作業を開始させ、作業している隣の9番線には12時25分頃列車が入線してきました。管理者が注意喚起の放送をしていたようですが既に10番線で作業開始して電車も加圧してうるさく何を言っているか聞き取れません。現にSEKの作業者が集塵器の電源を繋ぎに9番線のピットをくぐろうとしていたそうです。

作業者が近くにいた管理者に「列車が完全入庫するまで作業者を現場詰所に待機させるべきでは」と尋ねたところ管理者は「私は笛も持っています、何かあったら注意しますのでどうぞ作業してください」という対応でした。

15年程前、当時の大二両の平野所長は「安全確保は川上（かわかみ）で」という話を所長訓示でしましたし、実際その後「B班の午後からの列車の入庫が遅れるのでA班の列車が入っていても危ないからとB班の列車が入庫するまで30分ほど現場詰所で待機した」ということもありました。

物理的に少しでも触車事故のリスクがある場合には、作業者の注意力に任せるのではなく、作業者を危ない所に近づけないという「安全最優先の行動」をとるべきではないですか！？

現場管理者の安全に関する感覚は鈍っているのではないですか？

「安全最優先のステッカー」は恥ずかしいからはがしてはどうですか？

総点呼の「安全綱領の唱和」もやめたらどうですか？